



自分の声でインターネットにアクセスする「Vポータル」。簡単に言えば、0570-0033-03に電話をかけて、インターネット上にある音声ファイルを、「はい」や「いいえ」という声で操作しながら楽しむというものだ。そして、この新しいメディアVポータルは、今まさにインターネット黎明期のような様相を呈し、さまざまなVポータル専用コンテンツが生まれようとしているのだ。ただし、そこは新しいメディア。まだ、誰もどのようなコンテンツがキラコンテンツになるのか、正解をつかめないでいる混沌とした状況だ。ここVポータル企画道場では、そのようなカオスの世界にあえて身を投じる、勇気ある“道場破りたち”を紹介していく。

Vポータル企画道場!

携帯電話コンテンツはお手のもの

今回紹介する“道場破り”タイターは、ご存じのように老舗のゲームソフトメーカーだが、どうしてこのゲーム会社がVポータルに殴り込むこととなったのだろうか？

「もともと、EZwebで音声認識のコンテンツを作っていたのです。ただコンテンツプロバイダーとしても多くのメディアでコンテンツを提供したいという思いがあったので、Vポータルを選んだのです」と言うのは、タイターの野原淳さんだ。彼は主に「Tel Me ジュモーン!」というロールプレイングゲーム風コンテンツの開発を担当している。これに対して、タイターの提供するもう1つのコンテンツ「鳥居みゆきのぶちアクマ度チェック!」の開発担当、恩地利利さんは「ただし、まだVポータルはiモードやEZwebほど知名度がない。この状況で、コンテンツへのアクセスをどうやって増やすか。これが最大の課題になっていますね」と大きな壁にぶつかっていると説明してくれた。

では、“知名度のなさ”というこの壁を、道場破りタイターはどのようにして壊そうとしているのだろうか？

今月の道場破り!

【株式会社タイター】

「電車でGO!」などでおなじみの老舗ゲームソフトメーカー。iモード用コンテンツ「バトルギア」やEZweb用コンテンツ「G@meTAITO」など、携帯電話向けコンテンツを多く持っているのも、Vポータル進出に有利になったとか。



「鳥居みゆきのぶちアクマ度チェック!」担当
恩地利利さん
テレビで放送できないキツイギャグ(いい意味で)を得意とする、お笑いアイドル鳥居みゆきさんのコンテンツ開発を担当。200ページ超のコンテンツシナリオを暗記するタイターの人間ハードディスク。

「Tel Me ジュモーン!」担当
野原 淳さん

ロールプレイングゲームの要素を取り入れたコンテンツ「Tel Me ジュモーン!」の開発担当。若手芸人、俳優、声優などなど、東京は中野新橋あたりにたむろする人々との交流深し!

営業担当
佐藤亜紀さん

営業担当ながらただの営業ではない。会社の異端児、恩地さんと野原さんをまとめることができる唯一の人物で、実はタイターVポータル軍団の陰の支配者。

うことだ。そのためには、音声認識の精度がもっとも重要になってくると言う。

「Vポータルでは一度声で操作をすれば、そのままにしておいてもゲームが自然と進む仕組みのコンテンツにすること可能でした。確かに、音声認識がまだまだ完璧ではない現状を考えると、これは1つの良い方法だとは思いますが。ただし、ゲーム会社タイトーがコンテンツを作っているのだから、できればもっと声で“操作”できるインタラクティブ性の強いコンテンツにしたいので『Tel Me ジュモーン!』は、頻繁に音声認識を使い、まさに声のロールプレイングゲームのようにすることができたのです(野原さん)。

もちろん、音声認識が多いということは、確率的に誤認識も多くなるということだがそこはどのように克服したのだろうか？

「最初は長い文章を喋らせるから、誤認識が多くなるのだと思っていたのです。そこで、長い文章を喋らなくてもいいように、“いち”に”に”といった選択方式を用意したのですが、さらに誤認識は増えてしまいました。音声認識では、短い言葉だとより認識率が下がるのです。そこで得た結論は、単語1つぐらいの長さにすれば、認識率は上がるということですね(恩地さん)。

もちろん、Vポータルの音声認識システム自体も、サービス開始時に比べて格段に認識率がよくなっているのも、最近では誤認識の回数はかなり減ってきたとのこと



タイトーVポータルコンテンツ開発軍団。本丸は神奈川県老名にあるのだ。

だ。“ゲーム性”にこだわったコンテンツ作り、そして、同社が多く持つiモード、EZwebとの連携。これらが進んでいけば、声だけで遊ぶ“ゲーム”も認知度を上げていくのではないだろうか。



今日の道場破りから、コレを学びました!

Vポータルの世界に殴り込んでいる“道場破り”たちから、われわれインターネットマガジンが制作しているVポータルコンテンツ「自分育てゲーム」に活かせるアイデアをパクろう……いや、もとい、勉強させてもらおうというこのコーナー。すでにおなじみ「自分育てゲーム」の技術担当荒井がお送りします。

さて、「Tel me ジュモーン!」もゲームコンテンツ、我々の「自分育てゲーム」もゲームコンテンツということで、学ぶことは多いと思うが、やはりiモードやEZwebからPhone to機能を使って、コンテンツ

にアクセスさせるというアイデアはすぐにも採用したいものじゃ。取り急ぎ、自分育てゲームの勝手サイトをこしらえ、そこから直接コンテンツにつながるような仕組みを用意するぞ。

もう1つは、音声認識じゃな。「自分育てゲーム」もインタラクティブ性を重視したコンテンツじゃから、「単語1つ程度」の音声認識を心がけるようにしようぞ。以前、“いち”に”に”といった選択式の音声認識を採用しようという議論もあったが、これが認識率を下げることは、皆の者、よく心しておくように。



- 一、iモードの勝手サイトを作るべし!
- 二、音声認識は「一単語」ぐらいの長さがちょうどいい!

続々道場破り中!



今日現れた道場破りたち紹介!

新しいメディアVポータル。現在、このメディアに殴りこんでいるコンテンツプロバイダーが続々現われている。このコーナーでは今後続々と殴りこんでくる“道場破り”たちを紹介していくぞ。これからVポータルを盛り上げていくのはこの人たちだ!

[テンカラット音楽事務所]

テンカラット音楽事務所はライブハウス「CAVE」インディーズCDショップ「Stone Pit」での音源の委託販売など、さまざまな形でインディーズのバンドを紹介している会社だ。ホームページ上でも、インディーズバンドの演奏をストリーミングで流しているの、一度チェックしてほしい。

もちろん、現在企画段階のVポータルコンテンツも、インディーズバンドの紹介からライブ音源の視聴、ライブハウスのスケジュールなどが聴けるコンテンツになる予定だ。この種の会社がVポータルに殴りこんでくるのは

初めての試みだが、10caratのコンテンツしだいでは、もしかしたらインディーズバンドの登竜門はVポータルなんていう時代が来るかも……なのだ。

www.10carat.co.jp



私がついています。テンカラット、Vポータル担当の池田淳さん。コンテンツにライブハウスとしての特性を活かしていくと意気込む。

[株式会社アルグレイド]

インターネット放送局「Live-COMPLEX」でインディーズバンドのライブ映像を放映しているアルグレイド。VポータルでもCITYWALK大阪、天保山ハーパビレッジ、ハードロックカ

フェなど、大阪のライブ会場からインディーズバンドの“ライブ”の模様を伝えるコンテンツを作成する予定だ。

インディーズバンドのファンのみならず、普通の人にも気軽にライブ音楽を楽しめるコンテンツにするために、ジャンルだけでなくコンセプトでもコンテンツを分類(JPOP、ロック、バラードの定番のほか、悲しい系、楽しい系、勇氣系など)する予定。ライブだけでなく、バンドのインタビューなども聴けるようにする。

www.live-complex.tv



私たちがついています。アルグレイドのスタッフたち。同社はウェブでもインディーズバンドのライブを放映しているぞ。

マーベリックデジタルワークスはインターネットを利用したクーポン券の制作、発行サービス「Jetcoupon.com」の企画、制作、運営を手がけている会社だ。ウェブで発行できる独自のクーポン券のシステムを提供することで、商店街の小さなお店を経営するような中小事業者を応援しようというものだ。

Vポータルでは、このオンラインクーポン券の仕組みを、音声で提供できるコンテンツを作成する予定。たとえば、店主が自分の声でクーポン情報をVポータルにアップし、それを



私がついています。「電話だと街の店主さんたちでも気軽に使ってくれるのがいい点」とは、代表取締役の佐藤文一さん。

ユーザーが聞いて利用するというようなものだ。これが実現すれば、コストのかからないクーポン流通のシステムができあがるのだ。

www.jetcoupon.com



私たちがついています。ビーエーエルは、金融、化粧品、不動産、教育などさまざまな分野のホームページを手掛けている。

今年の12月下旬からオープン予定のコンテンツ「競馬予想」を担当するのが、数多くの大手企業のホームページ制作を行っているビーエーエルだ。開発担当には競馬雑誌で執筆

していたスタッフもいて、その予想は本格的。中央競馬の土日全レースの推奨馬情報と、先週の予想結果、次走の狙い目などの情報がコンテンツとして提供されるぞ。

現在、実験中ながらも単勝、複勝ともコンテンツが予想した馬券の回収率は130パーセントを越えているので競馬初心者でも、同社のコンテンツを聞けば競馬御殿を建てられるかも?

このほかにも、ビーエーエルでは競馬に関するVポータルコンテンツを続々と提供していく予定だ。

[マーベリックデジタルワークス]

[有限会社ビーエーエル]



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp